

中日本ネットワーク

東海・信越・北陸

JAPAN METAL Local News

ユースエール認定企業に

日鉄住金工材 上越市で初めて

【上越】ステンレス・チタン・特殊合金を加工販売する日鉄住金工材(本社■新潟県上越市、石川昌弘社長)は今年6月、厚生労働省の「ユースエール認定企業」に認定された。新潟県内の企業として3番目、上越市では初めて。同社が「生き方改革」と表現して取り組んでいる、単なる労働時間削減にとどまらない働き方改革が評価された。

ユースエール認定企業 雇用管理の状況などが業は、若者の採用・育 優良な中小企業を厚生に積極的に、若者の労働大臣が認定する制



認定証を持つ石川社長

度。若者の育成に熱心、給休暇取得数が多い、残業時間が少ない、有 男性の育児休業取得、

新入社員の離職率20%以下などが主な認定条件となっている。日鉄住金工材は作業手順書(マニュアル)のビジュアル化や、中堅社員と新入社員との技能度(作業時間)比較、困難な作業に対する治具などの改善、重要作業動画教材の作成、テレビなどを活用したプロフェッショナル学習などを通じて、

新入社員の教育に取り組んでいる。残業時間は平均10時間程度を目標に労働時間の効率化を図っている。そのために生産計画の年間を通じたローリングによる残業時間抑制や、スタッフの1時間単位での残業分析と業務改善などに取り組む。有給休暇取得促進については、欠勤率約7%を織り込んだ生産計画を立案。個人の記念日などに取得できるハッピー休暇や多目的休暇など独自の指定有給休暇制度も導入し、通常の有給休暇と合わせて15日以上取得を促す。育児休業を取得しやすい職場環境づくりにも取り組んでいる。